

## 9/21~23 福島県伊達市から 3 チーム 27 人 —第 3 回生野アドバンスカップ開催—

2011 年福島の被災地で思う存分サッカーができない子ども達を応援しよう！子ども達が 2011 年に生まれた子ども達が 12 才になって大阪生野区にやってくるまで、しつこく続けよう！を合い言葉に、生野区アドバンスカップは始まりました。今年も 8 人制サッカーで 36 チームが参加。福島県伊達市からは 3 チーム 27 人が参加。在日コリアンの子ども達の通う建国小学校、朝鮮初級学校チーム、そして、韓国京畿道からグムスポーツクラブが 2 年連続参加です。

被災地の応援、国際交流と盛りだくさんになるのが、生野連盟の特徴です。そして、福島の子ども達、韓国チームの子ども達を保護者がホームステイで預かってくれるのも心温まる交流が生まれます。勝山クラブ、生野南、ヒーローズ、イーリス、コラッジオ、佃南、朝鮮初級、建国の保護者の皆さんありがとうございました。

福島の子ども達は、最終日福島駅着 23:00、眠いのに、ずっと大阪での出来事を車の中で話してくれるそうです。

1 日目は恒例のユニバーサルスタディオの見学。お土産いっぱいになったところで、JR 乗り継ぎ長居スタジアムへ。

森島選手の歓迎に始まり、セレッソさんの粋な計らいで、メインピッチを 1 時間借りての試合でした。本物の芝生に感激、ゴロゴロわざと転がっていました。試合の後はホームステイ先に無事引率されていきました。



ユニバーサルスタディオーバスで 1 2 時間かけてやってきました



森島選手に伊達市のおいしいブドウをプレゼント

Jリーグが明日あるのに試合をさせてもらった



22日2日目は一日大会の熱戦。夕方からはJリーグの観戦に全員で参加。柿谷曜一郎のゴールで追いつく白熱の試合。終わってからは恒例のコーチミーティング、交流会。いつも平野連盟さんがもりあげますが、今年は福島吉田コーチの六甲おろしが聞けました。なかなか福島さん、力はいってました。

23日3日目は、試合と表彰式で終了。福島チームが新大阪から帰途につきました。



36 チームの大きな大会に



生野区長や地元議員の皆さんも応援に



伊達の力はだてじゃない！おいしいブドウをいただきました。



韓国から来阪してくれた Gum Club - Igiora (勝つぞ！)